



平成30年5月

交付申請の手引き 第3巻 補助事業ポータル

I.工場·事業場単位

平成30年度 省エネルギー投資促進に向けた支援補助金 (エネルギー使用合理化等事業者支援事業)



本手引きの目的

本手引きは、「平成30年度省エネルギー投資促進に向けた支援補助金(エネルギー使用合理化等 事業者支援事業)(以下、「本補助金」という)」I.工場・事業場単位での省エネルギー設備導入事 業(以下、「工場・事業場単位」という)の交付申請をするための手引きです。 交付申請するために必要な書類や、交付申請書の作成方法、補助事業ポータルの入力手順等について 説明しています。

なお、本手引きは本補助金の交付申請までの手順を説明したものです。 本補助金の内容、申請要件等については、【公募要領】で詳しく説明しています。 交付申請を行う場合は、まず【公募要領】をご確認いただき、本補助金の内容をご理解いただいた上で、 本手引きに基づいて補助金の交付を申請してください。



■本補助金を申請する際の注意事項

- 1. 交付申請することで補助金の交付が確定するわけではありません。
- 2. 交付申請後にSIIの審査があります。

審査の過程で不備や不足が判明した場合、SIIからの不備解消依頼に、ご対応いただく必要があります。

スムーズな審査のため、【公募要領】【交付申請の手引き】をよく読み、不備や不足のない書類を提出していただくようご協力をお願いします。

- 3. 交付申請にあたってはSIIが提供するシステム「補助事業ポータル」を使用します。
- 4. 交付申請においては、省エネルギー計算が必要です。
- 5. 事業者は、交付決定を受けた後に実績報告書、及び補助金支払完了後に成果報告書(1年間※ のエネルギー使用量計測等)を提出する必要があります。 また、更新後設備の使用エネルギー量を実測するために、設備によっては別途計測器等が必要となる 場合もあります。予めご了承の上、交付申請してください。 ※申請内容によっては2~5年間の場合もあります。

目次

本手引きの目的

本手引きの目的

••••••P. 2

第1章 補助事業ポータルについて

補助事業ポータルとは	•••••P. 5
補助事業ポータルで作成する書類	•••••P. 6
データ入力から印刷までの流れ	P. 6
補助事業ポータルのアカウント取得手順	·····P. 7
補助事業ポータル トップページについて	P. 11
申請書の検索について	·····P. 11

第2章 交付申請書の作成

新しく交付申請書を作成する	·····P. 13
入力したデータの保存について	·····P. 14
申請情報の登録	·····P. 15
事業区分(ア)情報の登録	·····P. 25
事業区分(イ)情報の登録	·····P. 27
事業区分(ウ)情報の登録	·····P. 29
「合理化事業申請書 詳細」ページについて	·····P. 31
事業実施場所情報登録	·····P. 33
翌年度経費明細登録 年度またぎ事業のみ	·····P. 34
実施場所情報登録 工場・事業場間一体事業のみ	·····P. 35
区分(ア)既存設備の登録方法	·····P. 37
(ア)実施計画書「2-5.既存設備と導入設備の比較表」の添付方法	·····P. 39

第3章 申請書類の印刷

書類印刷までの流れ	••••••P.	41
印刷イメージの表示方法	••••••P.	41
内容の確認	·····P.	41

第1章

補助事業ポータルについて

補助事業ポータルとは

交付申請の手続きを行うには、必ず「補助事業ポータル」を利用する必要があります。 補助事業ポータルとはSIIが用意したシステムで、事業者情報や設備情報等を入力することにより、交付申請書を 作成するものです。

補助事業者は、まず補助事業ポータルにログインするためのアカウント(IDとパスワード)を取得し、以降、画面に従って 各項目を入力していきます。下図は、補助事業ポータルへのログイン画面、及びログイン後の各画面のイメージです。

<データ入力イメージ>



く推奨環境について>

[ソフト]

「推奨ブラウザ】

・ Microsoft Internet Explorer 最新の安定バージョン

・Adobe Reader等のPDF閲覧ソフト ・Microsoft Office 2007以上

・Mozilla Firefox 最新の安定バージョン

・Google Chrome 最新の安定バージョン

〈イメージ画像〉

本手引きには入力画面等のイメージ画像を掲載していますが、お使いのPC環境により、文字の配置等が実際の画像と異なる場合があります。また、画像は本手引き作成当時のイメージであり、実際の補助事業ポータルと異なる場合があります。

補助事業ポータルで作成する書類

下表に、補助事業ポータルで作成・印刷する書類を一覧で示します。書類は全て<mark>原本</mark>で提出してください。 なお、表は交付申請書作成の手引き第1巻 P.28「提出書類一覧 ①」から該当箇所を抜粋したものです。併せて確 認してください。

<補助事業ポータルで作成・印刷する書類一覧>

ポータルで化	F成・印刷する書類			
文書番号		書類名称	必要書類	ポータル出力 /指定様式
様式第1	交付申請書(かがみ)		必須	ポータル出力 or 指定様式
	交付申請書(2枚目)		必須	ポータル出力
別紙1	 補助事業に要する経費	費、補助対象経費および補助金の配分額 	必須	ポータル出力
1 - 1		申請総括表	必須	ポータル出力
1-1 (別紙1)		事業者情報	必須	ポータル出力
1-1 (別紙2)	 実施計画書	手続代行申請書	事業区分(ウ)を 申請する場合、必須	ポータル出力 or 指定様式
1 - 1 - 2		資金調達計画	议伍	- * 511 山土
1 – 1 – 3		事業実施に関連する事項	心須	ホータル出力
2 – 1	(ア)実施計画書	事業概要	事業区分(ア)を 申請する場合、必須	ポータル出力
3 - 1	(イ)実施計画書	事業概要	事業区分(イ)を 申請する場合、必須	ポータル出力
4 - 1	(ウ)実施計画書	事業概要	事業区分(ウ)を 申請する場合、必須	ポータル出力

データ入力から印刷までの流れ

補助事業ポータルへのデータ入力の流れと入力内容について説明します。



■補助事業ポータルのアカウント取得手順

補助事業ポータルを使用するために必要なアカウント(IDとパスワード)の取得手順を説明します。

1. アカウント登録画面を開く

	Iイニシアチブ	文字サイズ	小 中 大 Geogle 九スタル	▶ サイトマッ:
👫 トップ	▶ 新着情報	🚽 公開データ	🔗 リンク集	🛄 法人概要
革命促進	合理化	利子捕給	ZEB実証事業	再工不熟
平成29年度補正予算 省工 ネルギー設備の導入・運 用改善による中小企業等 の生産性革命促進事業	平成30年度 エネルギー使 用合理化等事業者支援事 業	平成29年度省エネルギー 設備投資に係る利子補給 金	平成30年度 ネット・ゼ ロ・エネルギー・ビル(Z EB)実証事業	平成30年度 再生可紙エネ ルギー熱事業者支援事業
公静中	公募說明会 H30.5.28 新省信報志り		H30.5.10 新着情報あり	公録中
H29VPP	H30VPP	スタートアップ	産業データ	地域PF
平成29年度 バーチャルパ ワープラント構築実証事 業	平成30年度 バーチャルパ ワープラント構築実証事 業	平成29年度補正予算 ス タートアップファクト リー構築事業	平成29年度補正予算 座東 データ共有促進事業費補 助金	平成30年度 省エネルギー 相談地域プラットフォー ム構築事業
		公募中		

S I I のホームページ(https://sii.or.jp/)から**本補助金**を 選択します。

※本補助金:

「平成30年度エネルギー使用合理化等事業者支援事業」

「<mark>公募情報」</mark>をクリックします。 下部へスクロール後「アカウント登録はこちら」をクリックします。



アカウント登録について	
申請にはアカウント登録が必要です。 プライバシーボリシーに阿意の上、以下の登録フォームからアカウント登録を行ってください。	
利用上のご注意 ※必ずお読みください ・入力された情報はSLIのデータベースに保存されます。	
アカウント登録フロー アカウント登録清報の送信を行うと、本人確認のため登録メールアドレスにメールを送信します。 メールに記載されたURLにアクセスすることで、アカウントの登録が完了します。 メニ4時間以内にアクセスがない場合、送信された情報は破棄されます。再度、アカウンド情報の入力・送信を行 ください。	στ
ブライバシーポリシー	_
 一般社団法人 環境共創イニシアチプについて 一般社団法人 現境共和イニシアチプについて 投払行動た人類共和人に基金やパーパンドの国内の知見を活用して、社会システムやプロシェクトを 組成することを目的に設立された法人です。 	^
2. 基本約考え方 一般社団法人 環境共新イニシアチブは、一般社団法人 環境共新イニシアチブホームページ (<u>http://sil.or.jp</u>) (以下、「当サイト」という。)にさかご現在考古サービス(ホームページ による病機提供、各価で温度の受い物)の円滑な実施に必要求施固定、当サイトを利用される皆様の 情報を必要しています。設備した情報は利用目的の創画内で透切に取り扱います。	>
上記の内容に同意しますか?	

表示された「アカウント登録について」画面を下部へスクロール し、「プライバシーポリシー」を表示します。

プライバシーポリシーを確認し、 「上記の内容に同意しますか?」にチェックします。

※同意いただけない場合、アカウント取得ができません。

2. アカウント登録情報を入力する

アカウント登録フォーム	下部へスクロールしアカウント登録フォームに沿って、
申請書作成機能を利用する人の情報	申請書作成機能の利用者情報を入力します。
※【必須】の項目は必ずご入力ください。(機種依存文字は使用しないでください。)	【必須】の項目は全て入力する必要があります。
会社名 (全角) 【 必須】	【入力内容】 ・会社名
 氏名(全角) 【必須】 メールアドレス(半角英数字) 【必須】 入力されたメールアドレスに、ID/パスワード(アカウント情報)が送信されます。 (携帯のアドレスは不可) 	・氏名 ・郵便番号 ・住所 ・電話番号 ・メールアドレス (ID(ユーザ名)とパスワードを受け取るアドレス)
確認の為、再度ご入力ください。	全ての入力が完了したら <mark>「入力内容を確認する」</mark> をク
入力内容を確認する →	リックします。

アカウント登録フォーム(確認)	
申請書作成機能を利用する人の情報	
会社名 スールアドセス	
← 修正する	アカウント情報の送信 →

入力内容を確認し、修正がなければ 「アカウント情報の送信」をクリックします。

※修正がある場合は「修正する」をクリックすると 前の画面に戻ることができます。

アカウント登録フォ	ーム(仮登録完了)	
ראי	ウント登録ご確認メールを送信しま	ました。
ご登録頂いたメールアドレス そのメールに記載された <mark>URL</mark>	宛にメールが送信されます。 にアクセス頂くことでアカウント登録(ご	「本人さま確認)が完了します。
※24時間以内にアクセスして ります。	ください。24時間過ぎますとアカウント§	登録を再度行って頂く必要があ
	TOPへ戻る	

仮登録完了画面が表示されます。

※この時点では、まだアカウントは発行されません。 あよそ24時間以内に登録されたメールアドレス にメールが届き、次ページの画面の手順へ進むこ とができるようになります。

「エネルギー使用合理化等事業者支援事業」補助事業ポータルの仮登録を受け付けました。

現在は、仮登録状態です。 下記登録URLIこアクセスして本登録を完了させてください。

http://

本登録は申請書類作成を補助するためのッールの利用登録であり、 申請を完了するものではありません。

こちらのURLの有効期限は、24時間となっております。 24時間以内に本登録用のURLにアクセス預けなかった場合には、 登録が漂効となります。その場合再度、申請書作成機能の登録画面より 登録を行ってくたさい。

※このメールに覚えがない場合、メールアドレスが誤って送信された 可能性があります。大変お手数ですが、破棄してください。 ※このメールは自動配信となります。本メールにこの信いただきましても ご対応数しかねますのでご了承ください。

登録したメールアドレスに確認メールが送信されます。 ※あらかじめ@sii.or.jpからのメールを受信できるよう、 設定をご確認ください。

●送信メールタイトル: [SII]「エネルギー使用合理化等事業者支援事業」 補助事業ポータルの仮登録を受け付けました。

- 送信元メールアドレス: regist@sii.or.jp
- ※ 受信が確認できない場合は、念のため迷惑メール フォルダ等に振り分けられていないか確認してください。

3. アカウントの本登録を行う



受信したメール本文に記載のURLにアクセスします。 左記の登録完了画面が表示されたら、補助事業ポータ ルのアカウント取得は完了です。 ID(ユーザ名)とパスワードがメールで届きますので、 お待ちください。 (メールが送信されるのは、約1日後です)

※メール受信後24時間以内にURLにアクセスしな かった場合や、本画面が表示されない場合は、アカウン トが取得できません。当該画面が表示されることを必ず 確認してください。

4. 補助事業ポータルの I Dとパスワードを受信する



登録したメールアドレスに「ID(ユーザ名)」「パス ワード」、「補助事業ポータルのURL」が記載された メールが届きます。

●送信メール件名: 「エネルギー使用合理化等事業者支援事業」補助事 業ポータルID(ユーザ名)発行のご連絡

 送信元メールアドレス: noreply@sii.or.jp

※ 受信が確認できない場合は、念のため迷惑メール フォルダ等に振り分けられていないか確認してください。

5. パスワードを変更する	(1)補助事業ポータルを開
---------------	---------------



SIIから通知された「ID(ユーザ名)」「パスワード」を入力して 「ログイン」ボタンを押してください。

セキュアカスタマーログイン ユーザ名を入力してください。 ユーザ名: パスワード: パスワードをお忘れですか?

メール本文に記載されているURLのログイン画面に、 発行された「ID(ユーザ名)」、「パスワード」を入 力し、ログインします。

5. パスワードを変更する (2)新しいパスワードを設定する



SIIから通知された「ID(ユーザ名)」「パスワード」を入力して 「ログイン」ボタンを押してください。

あなたのアカウントは、シングルサインオン用に設定されています。
システム管理者に連絡してパスワードを変更し

1207/17/7 = 1 30.50	
パスワード情報	
ュー! 新しいスワードの4	F名 −F 少なくとも8文字を使用し、数字と文字を組み合わせて指定します。 ₩22
	保存

補助事業ポータルに初めてログインするとパスワードが リセットされますので、新しいパスワードを設定してください。

【パスワード設定手順】

- ① 新しいパスワードを入力してください。
- 2 確認のため、再度①で設定した新しい パスワードを入力してください。
- ③ ①②が一致すると、新しいパスワードが 設定されます。(メールで受信した初期の パスワードは使用できなくなります)

 ※新しいパスワードは任意の文字列で設定できます。
 ※文字列は半角で入力してください。
 ※大文字と小文字は区別されます。
 ※セキュリティのため、8文字以上で数字と文字を組み 合わせたものを設定してください。

6. IDと設定したパスワードで補助事業ポータルへログインする

	平成30年度
SIIから追 「ログィ	観コされた「ID(ユーザ名)」「パスワード」を入力して ′ン」ボタンを押してください。
	セキュアカスタマーログイン ユーザ名を入力してください。 ユーザ名: パスワード: パスワード: パスワードをお忘れですか? ログイン

メール本文に記載されているURLのログイン画面に、 発行された「ID(ユーザ名)」、設定した「パスワー ド」を入力し、ログインします。

※パスワードを忘れた場合、再発行が必要になります。 ログイン画面の「パスワードをお忘れですか?」を押して、 再発行手続きを行ってください。

【パスワード再発行手順】 ①ログイン画面の「パスワードをお忘れですか?」をクリック してください。

- ID(ユーザ名)を入力してください。
- ③登録したメールアドレスに再発行されたパスワードが記載 されたメールが送られます。

※ I D (ユーザ名) は再発行できません。
 I D (ユーザ名) を紛失した場合は、S I I のホームページより、再度アカウント登録をし直してください。

補助事業ポータル トップページについて

補助事業ポータルにログインすると、補助事業ポータルのトップページが表示されます。

く補助事業ポータルトップページ> ※ログイン直後の画面



申請書の検索について

一度補助事業ポータルを閉じて、再度ログインした場合は、[省エネ 申請書検索]タブをクリックして、既に登録済の事業を 選択し、登録画面を開きます。

1. 1. [省エネ 申請書検索]タブを開き、2. [検索対象申請選択]で I. 工場・事業場等単位を選択します。 次に、
3
「申請書番号」を入力し、
4
「検索実行」をクリックします。

SIT 単成48年 単成30年度 エネルギー使用合	理化等事業者支援事業					
ホーム 省エネ申請書検索 省エネ申	請書 新規作成					
1						
補助事業申請書 後索						
検索対象申請選択 2	検索対象申請選択 2					
 ● I.工場・事業場単位 ● I.設備単位 						
検索条件 検索実	1 7					
→ 検索項目 3						
申請實證号 4 機密実	事業年度					

※ 3 [申請書番号]を空欄のまま 4 [検索実行]をクリックすると、登録した事業全てが表示されます。

2. 表示された[検索結果]から編集する事業の 5 [詳細]をクリックし、「エネルギー合理化事業申請書 詳細」 を開きます。

	検索結果								
No	授 5	申請書番号	申請日付	事業名	事業者1会社名	事業者2会社名	承認ステータス	幹事者会社名	エネマネ事業者名
1	[詳細]	GE-2018052801234	2018/05/28	●●省エネルギー事 業	株式会社 ■■■■	■■■■ 株式会社	仮登録		
2									



交付申請書の作成

新しく交付申請書を作成する

- 1.「省エネ申請書新規作成」タブをクリックします。
- 2. 表示された画面で、「I.工場・事業場等単位」をクリックし、続けて「新規作成」をクリックします。

Sii 平成30年度 エネルギー	t 使用合理化等事	業者支援事業		
ホーム 省エネ 申請書検索	省エネ 申請書 新規作成			
省工ネ申請書 新規作成				
申請選択				
 ▼ ▼ I. 工場・事業場単位 □ I. 設備単位 				
新規作成				
Sustainable open Innovation Initiative				

3. 申請書登録(下記の画面)が表示されますのでP.15以降を確認しながら入力します。

Sii 平成30年度 エネルギー使用合理化等事業者支援事業 ログアウト							
		7/175/11/04					
」ネルギー合理化事業申 登録	1.7.2.ギー合理化事業申請書 登録						
		確認 一時保存					
* は入力必須項目で	です。 *は一時保存時の必須項	 目です。					
補助事業申請書							
	申請日*	平成 年 月 日 [今日] ※交付申請書の申請日と一致させてください					
管理1	文書管理番号	※1つの事業者が2件以上の申請を行う場合、事業者内で識別可能な文書番号を入力してください (1件の場合は無くても可) ※交付申請書の文書管理番号と一致させてください					
	申請区分**	なし ※申請区分を選択してください					
	補助率**	なし ▼ ※正しい補助率を入力してください					
	特定要件**						
₽.#1	導入予定設備区分	導入予定設備区分に該当するものを選択してください 2000 第の本照明 高効率照明 高効率空調 産業ヒートポンプ 業務用給湯器 高効率コージェネレーション 低炭素工業炉 変圧器 冷凍冷蔵庫					
	事業内容**						
	申請単位**						

入力したデータの保存について

- 〈一時保存と保存〉
 - ・以下の①、②いずれかの方法で入力したデータを保存できます。いずれの場合も編集は可能な状態です。 ただし、『入力完了』を行うと、データの編集が不可となりますので、入力完了ボタンを押す際は予めP.41をよく ご確認ください。

①一時保存

- ・データ入力作業の途中で、中断したい場合に使用します。
- * 印の項目を全て入力した状態でなければ一時保存は出来ません。
 一時保存 ボタンをクリックすると、画面上部に以下のメッセージが表示されます。
 この内容で一時保存をしますが、よろしいですか。
 反る 一時保存
 ・再度、 一時保存 ボタンをクリックすると、一時保存ができます。
- ②保存
 - ・すべての入力必須項目につき、入力が終了した場合に使用します。
 - ・* 印の項目が全て入力されており、エラーが無い状態でなければ保存は出来ません。
 - ※エラーがある状態は、〈エラー表示について〉参照
 - ・ 確認 ボタンをクリックすると画面上部に下記のメッセージが表示されます。

 この内容で登録をしますが、よろしいですか。

 反る

 (保存)

 (保存)

 ボタンをクリックすると、保存ができます。

 ※ 保存実施後は、(仮)の申請書が出力可能です。

〈エラー表示について〉

- ・未入力項目、入力内容に誤りがあった場合は、保存する際にエラーが表示されます。
- ・エラーの内容に従い、データを修正し、再度保存してください。
 - ・ エラーがある場合は、画面の上部にエラー内容、もしくは、注意メッセージが表示されます。
 ・ エラー内容を確認し、正しいデータに修正してから再度、確認 ⇒ 保存を実施してください。
 ※ 1 画面内にエラーが複数ある場合は、画面の上部に全てのエラー内容がまとめて表示されます。
 ・ 省本ルギーズ焼事業経費情報 除計費 (権助な後経費が作動事業に要する経費)を超えています。
 ・ 全体経費情報 (清費税) (権助事業に要する経費) はのこできません。
 ・ 全体経費情報 (清費税) (権助事業に要する経費) が下限額100万円へ達していません。
 ※ 12
 ※ 12
 ※ 12
 ※ 12
 ※ 12
 ※ 12
 ※ 12
 ※ 12
 ※ 13
 ※ 14
 ※ 14
 ※ 14
 ※ 14
 ※ 15
 ※ 14
 ※ 15
 ※ 15
 ※ 15
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16
 ※ 16</
 - ※一定時間(約60分)補助事業ポータルを操作しないと、自動でログアウトされ、作成中のデータが消えてしまう場合があります。また、データの保存前にブラウザの「戻る」ボタンで、前の画面に戻った場合も、入力したデータが保存されず消えてしまう場合があります。
 作業中はこまめに「一時保存」ボタンをクリックする等、データの保存に注意してください。

申請情報の登録

 ドロ・ファナア 平成30年度 エネルギー使用合理化等事業者支援事業 オーム 省エネ申請書検索 省エネ申請書新規作成

」ネルギー合理化事業申請書 登録

	通認 一時保存
"は人力必須項目です。"は一時休子時の必須項目です 補助事業申請書	•
1 1-1 申請日*	平成 30 年 5 月 28 日 <u>(今日)</u> ※交付申請書の申請日と一致させてください
管理情報 1-2 文書管理番	8 ※1つの事業者が2件以上の申請を行う場合、事業者内で識別可能な文書番号を入力してください (1件の場合は無くても可) ※交付申請書の文書管理番号と一致させてください
2 2-1 申請区分*	(ア)省エネルギー対策事業 +(イ)ピーケ電力対策事業 +(ウ)エネマネ事業 ▼ ※申請区分を選択してください
2-2 補助率**	1/2 、 ※正しい補助率を入力してください
2-3 特定要件*	満たす ▼
<mark>2-4</mark> 導入予定設備	導入予定設備区分に該当するものを進択してください 選択可能 高効率照明 高効率空調 産業ヒトポンプ 業務用給温器 高物率コージェネレーション 低炭素工業炉 愛圧器 冷凍冷蔵庫 ・ ・ ・
	者
	者 パ/-名**なし▼
2-5-3 コンソーシアムン 会社法人等番	
2-5-4 コンソーシアム> 法人情報	-7/<
2-5-5 工ネマネ事業 代行申請有知	著 ✓
2-5-6 エネマネ事美 担当者氏名	
2-5-7 担当者電話番	 著 ※ハイフン(-)は入力しないでください
2-5-8 エネマネ事美 担当者携帯電話	 活番 ※ハイフン(-)は入力しないでください
2-5-9 <u>1111</u> 1111 エネマネ事美 担当者メールア	者
2-6 事業内容*	工場・事業場間一体省エネルギー事業 ▼
2-7 申請単位*	共同実施 ▼
2-8 複数事業者連	携* 該当 ▼
2-9 事業年度区分	** 複数年度事業(全体2年) ▼
<mark>2-10</mark> 年度またぎョ	年度またぎ事業の場合、チェックを入れてください ✓ <年度またぎ事由>
	※年度またぎ事由を入力してください
<mark>2-11</mark> 補助事業名	* * * * * * * * * * * * * * * * * * *
<mark>2-12</mark> 補助事業概	************************************
2-13 発電設備フラ	・ グ 発電設備を含む場合はチェックを入れてください ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
2-14 発電設備区	

申請情報の登録

申請日を入力【半角/数字】 1 管理情報 1-1 ・ [今日] をクリックすると、入力作業当日の日付が表示されます。 ・ワード版の交付申請書をご使用の場合は交付申請書と同日付を入力してください。 文書管理番号を入力 1-2 ・1事業者が2件以上の申請を行う場合、事業者内で識別可能な文書管理番号を入力してください。 (申請が1件の場合は無くても可) ・ワード版の交付申請書をご使用の場合は交付申請書と同じ管理番号を入力してください。 2 事業情報 2-1 申請区分を選択 公募要領 P.16をよく確認した 上で補助率を選択してください。選 2-2 |申請内容に応じて補助率[1/2 / 1/3 / 1/4]を選択 🤜 択した補助率で補助金の計算が 行われます。 2-3 特定要件[該当しない/満たす/満たさない]を選択 ・中小企業者(みなし大企業を除く)、中小企業団体等、個人事業主及び会社法上の会社以外 の法人は[該当しない]、それ以外の法人は[満たす/満たさない]から該当するものを選択してください。 導入予定設備区分を選択 2-4 ・導入予定の設備区分に該当するものを選択してください。(複数選択可) 「エネルギー管理支援サービス」を契約するエ 2-5-1 エネマネ事業者 幹事社名を選択 ネマネ事業者に確認又はSIIホームページ 2-5-2 エネマネ事業者 コンソーシアムメンバー名を選択 の「エネマネ事業者登録について」を参照 2-5-3 エネマネ事業者 コンソーシアムメンバーの会社法人等番号を入力【商業登記簿謄本左上に記載の 数字12桁】 2-5-5 代行申請は自動でチェックが入る ・代行申請の担当者情報 2-5-6 ~ 2-5-9 を入力してください。 2-6 事業内容「単独事業/工場・事業場間一体省エネルギー事業]を選択 「工場・事業場間一体省エネルギー事業〕以外の場合は、全て「単独事業]を選択してください。 2-7 申請単位[単独実施/共同実施]を選択 複数事業者連携「該当/非該当」を選択 ※2-7で[共同実施]を選択した場合のみ表示されます。 2-8 事業年度区分「単年度事業/複数年度事業(全体2年~10年)]を選択 2-9 年度またぎ事業の場合はチェックし、年度またぎ事由を入力 2-10 ※ 2-9 で「複数年度事業」を選択した場合のみ表示されます。 補助事業名を入力 2-11 ・補助事業の内容(導入予定設備、複数店舗で申請の場合は実施場所等)が分かるよう必ず 「事業所名称」を含めて事業内容を入力してください。 補助事業概要を入力 2-12 ・導入予定設備をすべて含めた事業概要を明確・簡潔に入力してください。 ・採択された場合、この文章が事業内容として公開されます。申請者が公表したくない内容があれば 伏せて入力してください。 2-13 発電設備を含む場合はチェック 該当する発電設備区分を選択(発電設備区分の違いについては公募要領 P.1 3を参照) 2-14

※ 2-13に√をした場合のみ表示されます。

3		事業開始年度	平成 30 年	
	補助事業工事期間	当年度完了予定年月日*	平成 年 月 日 <mark>3-1</mark>	
		最終完了予定年月日*	平成 年 月 日 3-2	
4	4-1	リース事業の有無*	リース事業である	
	<u>9-7</u>	リース契約期間*	ケ月	
5	5-1	ESCO事業の有無*	ESCO事業である ▼	
	Esco	ESCO契約期間*	ケ月	
6	6-1	【資金調達金額】*	【当年度経費】 【全年度経費】	
		本補助金	(円) (円)	
		自己資金	(円) (円)	
		借入金	(円) (円)	
	資金調達計画	その他	(円)	
		合計 (税込)	(円) (円)	
	6-2	借入先金融機関銀行名		
	6-3	借入先金融機関支店名		
	<mark>6-4</mark>	補助対象設備の 担保の有無*	<i>†</i> \$\ ▼	
7	7-1	他の補助金との関係*	当該事業に対し、直接的あるいは間接的に国の他の補助金等を受けている、	
		道去の補助金との関係。	今回更新9る別の設備に、違法に国から構成主の父外を支げているか	/JU V
9	8業実施に開連する事項	許認可、権利関係等事業実施	⇒現失加にのだり、計応り()(周四)、憧朴()(円()()(はは()(年))(年)()()()()()()()()()()()()	<u></u> <u></u> <u></u> <u></u> <u></u> <u></u> <u></u> <u></u>
		の前提となる事項*	前提となる事項がある場合、国や自治体から既に許認可(届出)、権利使用(又は 取得)等を受けているか	<i>t</i> ab▼
		その他、実施上問題となる事 項 [*]	その他、実施上問題となる事項があるか	なし ▼
8			共同申請の場合、補助金の支払いを受ける事業者を入力してください 商業登記値時本に記載されているとおり、住所、社名、代表者氏名を入力してください	λ
	<u> </u>		 ※主体となる事業者の場合、チェックを入れてください 	
			※「主体となる事業者」とは、設備使用者のことを指します	
	8-	2 会社法人等番号*	※石葉地線本 ※商業登記簿膳本に記載されている12桁の番号を入力してください ※個人事業主、法人格のない社団等(管理組合等)は「0」を入力してください	
	<mark>8-</mark>	3 法人情報		
	8-	4 特定事業者番号	※特定事業者、特定連鎖化事業者の場合は入力してください	
	8-	5 郵便番号*		
	事業者(8-	6 都道府県*		
	事業者情報 (補助金受取事業者)	7 市区町村*		
		8 丁目·番地*	※商業登記簿膳本通り入力(例)銀座一丁目1番1号)	
	8-	9 会社名力ナ*	※全角カナで入力してください 必ず「法人格」を省いて入力してください	
	8-	10 会社名**	※株式会社などは略さず正しく入力してください(例.株式会社)	
	8-11	補助事業内での役割*	なし ※共同申請の場合、事業者ごとに事業における役割を選択してください	
	8-	12 代表者役職*	/ ※「商業登記簿膳本」「交付申請書」と同じ記載にしてください (「代表取締役社長」など、「社長」「専務」の追記は可能)	
	8-1	13 代表者氏名*		

3 補助事業 3-1 工事期間	当年度の補助事業の完了予定年月日を入力【半角/数字】 ・平成31年1月31日までに事業が完了する必要があります。
3-2	最終年度の完了予定年月日を入力【半角/数字】 ・ <mark>2-9</mark> で「複数年度事業」を選択した場合は、 <u>最終年度完了予定年月日</u> を入力してください。
4 リース事業 4-1 情報	リース 事業の有無[リース事業である / リース事業ではない] を選択 ・「リース事業である」を選択した場合は、 <mark>4-2</mark> に「リース契約期間」を入力してください。 ・リースを使用する場合は、【添付15】【添付17】 【添付18】を作成し、一緒に綴じてください。
5 ESCO事業 5-1 情報	ESCO事業の有無 [ESCO事業である / ESCO事業ではない] を選択 ・「ESCO事業である」を選択した場合は、 <mark>5-2</mark> に「ESCO契約期間」を入力してください。 ・ESCOを使用する場合は、 【添付15】 【添付19】 【添付20】を作成し、 一緒に綴じてください。
6 資金調達 6-1 計画	資金調達の内訳を入力 ・【当年度経費】を入力してください。複数年度事業の場合は【全年度経費】も入力してください。 ・その他には国からの補助金以外の自治体等からの補助金等があれば入力してください。 ・合計(税込)は消費税を含む補助事業に要する経費と一致する必要があります。
6-2	借入金がある場合は、 6-2 に金融機関銀行名、 6-3 に支店名を入力
6-4	補助対象設備の担保の有無[無し/有り]選択
7 事業実施に 7-1 関連する 事項	事業実施に関連する事項のそれぞれ[無し/有り]を選択 ・「有り」がある場合は、【添付23】を作成し、一緒に綴じてください。 ・全て「無し」ならば【添付23】は作成不要です。
■事業者1に対して補	助金の支払いを行います。必ず補助金を受け取る事業者の情報を 8 ~111 に入力してください。
8 事業者1 8-1 事業者情報	8 <u>が主体となる事業者 (設備使用者)</u> の情報である場合はチェック ・補助金を受け取る事業者がESCO事業者、またはリース事業者の場合はチェックをしません。
8-2	会社法人等番号を入力【商業登記簿謄本左上に記載の数字12桁】 ・入力後に <u>ま人情報快</u> をクリックすると <mark>8-3</mark> に商業登記簿謄本上の情報が表示されます。
8-4	特定事業者、特定連鎖化事業者の場合は入力
<mark>8-5</mark> ۶ 8-10	商業登記簿謄本の会社情報を入力 ・上記で表示された会社情報が正しいことを確認し、内容を入力してください。 ・会社名カナは法人格を入れずに入力してください。 例 : 一般社団法人環境共創イニシアチブ → カンキョウキョウソウイニシアチブ ・個人事業主の場合は会社名に「屋号」、屋号が無い場合は「個人事業主本人」の氏名を入力して ください。
8-11	補助事業内での役割[設備使用者 / ESCO事業者 / リース事業者 / その他エネルギー使用者 / その他]を選択 ・8-1 でチェックを入れている事業者は必ず「設備使用者」になります。 ・単独実施の場合は必ず事業者1が「設備使用者」になります。
8-12	代表者の役職を <mark>商業登記簿謄本の記載通り</mark> に入力 ・個人事業主の場合は 肩書きを入力してください(肩書きが無い場合は 「-(ハイフン)」を入力)。
8-13	代表者の氏名を商業登記策勝木の記載通りに入力









16						
	16-1 【当年度経費】*	補助事業に 要する経費(円)	補助対象経費(円)	補助金額(円)	最大補助金額 (参考例(円)	表示経費の最新化
	設計費	(円)	(円)	(円)	(円)	
	設備費	(円)	(円)	(円)	(円)	
	工事費	(円)	(円)	(円)	(円)	
	消費税	(円)	(円)	(円)		
	経費合計	(円)	(円)	(円)		
	16-2 【その他年度経費】*	補助事業に	補助対象経費(円)	補助会額(円)		
	CONSTRUCTO	要する経費(円)	עניו)אינבואגניאנאמו			
全体経費情報	(2年度目)	(円)	(円)	(円)		
	当年度以外合計	(円)	(円)	(円)		
	全年度経費合計	(円)	(円)	(円)		
	16-3 【全年度経費】*	補助事業に 要する経費(円)	補助対象経費(円)	補助金額(円)		
	設計費	(円)	(円)	(円)		
	設備費	(円)	(円)	(円)		
	工事費	(円)	(円)	(円)		
	消費税	(円)	(円)	(円)		
	全年度経費合計	(円)	(円)	(円)		
			確認	一時保存		

申請情報の登録

- 16 全体経費 16-1 各区分で入力した【当年度経費】の合計金額が自動で表示される 情報 ・空欄の部分に関しては入力項目となります。 ・実施計画書「所要資金計画」と整合性を確認してください。
 - ・ 表示経費の最新化 ボタンをクリックすると、各区分で入力した合計値が反映され「最大補助 金額参考例」が表示されます。
 - 16-2 各区分で入力した当年度経費以外の合計金額が自動で表示される ・<u>複数年度事業を選択した場合のみ表示されますので、補助金額を入力してください。</u> ※<u>所要資金計画における『その他年度の補助金額』を入力ください。</u>
 - 16-3 各区分で入力した【全年度経費】の合計金額が自動で表示される ・複数年度事業を選択した場合のみ表示されますので、補助金額を入力してください。 ・空欄の部分に関しては入力項目となります。 ・事業計画書「所要資金計画」と整合性を確認してください。
 - ◆ P.1 5 2-10 で、「年度またぎ事業」にチェックを入れた場合の、「翌年度経費情報」は入力必須項目 となります。 ⇒ 詳細はP.3 4 へ

事業区分(ア)情報の登録

■請要件*	なし▼ ※申請要件を選択してくだ	さい	
Ĕ—使用量 (kl)*	【事業前】	【事業後】	
	※「エネルギー使用量の原】	油換算表」の原油換算量は	o【事業前】c【事業後】と一致させてください
生産量*	【事業前】	【事業後】	
	※「エネルギー使用量の原	油換算表」の生産量a【事	『業前】【事業後】と一致させてください
/ギー原単位*	【事業前】	【事業後】	
	※「エネルギー使用量の原】	ー 油換算表」のエネルギージ	肖費原単位d【事業前】e【事業後】と一致させてください
拔	(ア) 省エネルギー対策事業(物年度事業の場合は、当該4	こついて、各項目の経費な 手度の事業費について入力	を入力してください りしてください
年度経費】*	補助事業に 要する経費(円)	補助対象経費(円)	
設計費	(円)	(円)	
設備費	(円)	(円)	
工事費	(円)	(円)	
消費税	(円)	(円)	
消費税抜き)			
他年度経費】*	補助事業に 要する経費(円)	補助対象経費(円)	
	※補助事業に要する経費は、	消費税込の金額を入力し	てください
2年度目)	(円)	(円)	
度以外合計			
年度合計			

年度経費】*	補助争業に 要する経費(円)	補助対象経費(円)	
設計費	(円)	(円)	
設備費	(円)	(円)	
工事費	(円)	(円)	
消費税	(円)	(円)	
消費税抜き)			
	"請要件" デー使用量 (kl)" 生産量" (ボー原単位" (ボー原単位" (ボー原単位" (ボー原単位" (ボー原単位") (ボー原単位) (ボー原単位) (ボー原単位) (ボーの) (ボーの) (ボーの) (ボーの) (ボーの) (ボーの) (ボーの) (ボーの) (ボーの) (ボーの) (ボーの) (ボーの) (ボーの) (ボーの) (ボーの) (ボーの	なしマ ※申購要件を選択してくださ。 こ事業前] 二中使用量(kl)* 「エネルギー使用量の原」 (事業前] 主産量* (事業前] 二十一原単位* (事業前] 二キンルギー使用量の原」 (本・「エネルギー使用量の原」 (本・「エネルギー使用量の原」 (ア) 省エネルギー使用量の原」 (ア) 省エネルギー使用量の原」 (ア) 省エネルギー使用量の原」 (ア) 省エネルギー使用量の原」 (ア) 省エネルギー使用量の原」 (日) 設計費 (日) 消費税抜き) (中度経費]* (福助事業)に要する経費(円) (日) (日) (i請要件* 73 L

事業区分(ア)情報の登録

17 省エネルギー 17-1 対策事業 申請要件	申請要件[省エネルギー率/省エネルギー量/費用対効果/原単位改善率]を選択 ・複数に該当する場合は、主に該当するものを選択してください。
18 省エネルギー 18-1 対策事業 省エネ効果	【事業前】【事業後】のエネルギー使用量を入力 ・交付申請書 添付 5 「エネルギー使用量実績の確証」を根拠として作成した、実施計画書「2-2-4 エネルギー使用量の原油換算表」で算出した【b】(事業前)【 c 】(事業後)の値をそのまま 入力してください。
18-2	【事業前】【事業後】の生産量を入力 ・交付申請書 添付6「生産量実績の確証」を根拠として作成した実施計画書「2-2-4 エネルギー 使用量の原油換算表」の生産量【a】(事業前)(事業後)の値をそのまま入力してください。
<mark>18-3</mark>	【事業前】【事業後】のエネルギー消費原単位を入力 ・交付申請書 添付6「生産量実績の確証」を根拠として作成した実施計画書「2-2-4 エネルギー 使用量の原油換算表」のエネルギー消費原単位(事業前)(事業後)の値をそのまま入力して ください。
19 省エネルギー 19-1 対策事業 経費情報	区分(ア)について、【当年度経費】を費目ごとに入力 ・区分(ア)実施計画書 2 – 3「所要資金計画」と整合性を確認してください。 参考見積等から費目の区分(I設計費、Ⅱ設備費、Ⅲ工事費)に分けて、補助事業に要する 経費(補助対象経費と補助対象外経費の合計)、補助対象経費をそれぞれ入力してください。 ・設計、設備、工事にかかる諸経費は、それぞれの費目に含め計算し、入力してください
<mark>19-2</mark>	区分(ア)について、【その他年度経費】の合計を入力 ・ <u>複数年度事業を選択した場合のみ表示されますので、補助事業に要する経費、補助対象経費を</u> 入力してください。
<mark>19-3</mark>	区分(ア)について、【全年度経費】を費目ごとに入力 ・複数年度事業を選択した場合のみ表示されますので、補助事業に要する経費、補助対象経費 を費目ごとに入力してください。 ・空欄の部分に関しては入力項目となります。 ・事業計画書 6 – 3 「所要資金計画」と整合性を確認してください。

★一部の項目のみ入力し、入力作業を中断する場合は
 →時保存
 をクリックし、保存してください。
 ★必要項目すべての入力が終了したら
 ▲2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000
 ●2000

事業区分(イ)情報の登録



事業区分(イ)情報の登録

※現状でピーク時間帯の過去実績が把握できていない場合は、区分(イ)では、申請できません。

20 ピーク電力対策 20-1 事業 申請要件	申請要件[ピーク対策効果率/ピーク対策効果量/費用対効果/原単位改善率]を選択 ・複数に該当する場合は、主に該当するものを選択してください。
21 ピーク電力対策 21-1 事業 省エネ効果	【事業前】【事業後】のエネルギー使用量を入力 ・「3-2-4 エネルギー使用量の原油換算表」の【o】(事業前)、【p】(事業後)の値をそのまま 入力してください。
22 ピーク電力対策 22-1 事業 ピーク対策効果	【事業前】【事業後】のピーク時間帯の電力使用量を入力 ・「3-2-4 エネルギー使用量の原油換算表」の【ア】(事業前)、【カ】(事業後)と整合しているか 確認の上、数値を入力してください。
22-2	【事業前】【事業後】のピーク時間帯の生産量を入力 ・交付申請書 添付6「生産量実績の確証」を根拠として作成した実施計画書「3-2-4 エネルギー 使用量の原油換算表」の生産量【a】(事業前)(事業後)の値をそのまま入力してください。
22-3	【事業前】【事業後】のピーク対策原単位を入力 ・交付申請書 添付6「生産量実績の確証」を根拠として作成した実施計画書「3-2-4 エネルギー 使用量の原油換算表」のピーク対策原単位(事業前)(事業後)の値をそのまま入力してください。
22-4	増エネでない事の確認を選択 ・「3-2-4 エネルギー使用量の原油換算表」の下方にある【ピーク対策の場合、増エネでないか】を参 照し、[増エネでない(申請可)/増エネ(申請不可)]を選択。
23 ピーク電力対策 23-1 事業 経費情報	区分(イ)について、【当年度経費】を費目ごとに入力 ・区分(イ)実施計画書 3 – 3 「所要資金計画」と整合性を確認してください。 参考見積等から費目の区分(Ⅰ設計費、Ⅱ設備費、Ⅲ工事費)に分けて、補助事業に要する 経費(補助対象経費と補助対象外経費の合計)、補助対象経費をそれぞれ入力してください。 ・設計、設備、工事にかかる諸経費は、それぞれの費目に含め計算し、入力してください。
23-2	区分(イ)について、【その他年度経費】の合計を入力 ・ <u>複数年度事業を選択した場合のみ表示されますので、補助事業に要する経費、補助対象経費を</u> 入力してください。
23-3	区分(イ)について、【全年度経費】を費目ごとに入力 ・複数年度事業を選択した場合のみ表示されますので、補助事業に要する経費、補助対象経費を 費目ごとに入力してください。 ・空欄の部分に関しては入力項目となります。 ・事業計画書 7 – 3「所要資金計画」と整合性を確認してください。

★一部の項目のみ入力し、入力作業を中断する場合は ●時保存 をクリックし、保存してください。
★必要項目すべての入力が終了したら ● 620 をクリックし、保存してください。

事業区分(ウ)情報の登録

24	契約電力	24-1 契約電力*	kW ※H29.4~H30.3月の一番高い契約電力を記載してください
25	登録システム・機器	<mark>25-1</mark> 名称*	▼
	1度中経	<mark>25-2</mark> 番号	
26	EMS管理支援 サービス情報	26-1 契約期間(予定)*	— 年
27	エネマネ男業	27-1 申請要件*	なし ▼ ※申請要件を選択してください
	申請至件	27-2 要件の範囲*	
28	エネマネ事業		【事業前】 【事業後】
	主産情報	28-1 ± ± ± ± ±	
29	~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~	29-1	【事業前】 【事業後】
	エイマイ要素 省エネ効果	エネルギー使用量 (kl)*	※非入力項目の数値は、他区分で入力した値が、自動的に反映されます ※「エネルギー使用量の原油換算表」の原油換算量b【事業前】c【事業後】と一致させてください
30	_1_1_1	30-1 13 6:599 0	【事業前】 【事業後】
	エイマイ事業 ピーク対策効果	モーク時間帯の 電力使用量 (千kWh)*	※非入力項目の数値は、他区分で入力した値が、自動的に反映されます ※「エネルギー使用量の原油換算表」のピーク時間帯の電力使用量と一致させてください
31			(ウ) エネマネ事業について、各項目の経費を入力してください 複数年度事業の現金は、当該年度の事業費について入力してください
		31-1 【当年度経費】*	後数年度事業の場合は、当該年度の事業員について入りしてくたさい 補助事業に
		設計費	安 9 る栓負(円) (円) (円)
		設備費	
		工事費	(円) (円)
		消費税	(円) (円)
		合計(消費税抜き)	
		<mark>31-2</mark> 【その他年度経費】*	補助事業に 要する経費(円) ※補助事業に要する経費は、消費税込の金額を入力してください
	エネマネ事業 経費情報	(2年度目)	(円) (円)
		当年度以外合計	
		全年度合計	
		<mark>31-3</mark> 【全年度経費】*	補助事業に 要する経費(円)
		設計費	(円) (円)
		設備費	(円) (円)
		工事費	(円) (円)
		消費税	(円) (円)
		合計(消費税抜き)	

事業区分(ウ)情報の登録

24 契約電力 24-1	契約電力を入力 ・1 年間(4月~3月)の最大需要電力のうちで最も大きい値を入力してください。
25 登録システム・25-1 機器情報	導入するシステム・機器を選択 ・導入するシステム・機器が不明の場合は、契約するエネマネ事業者に確認してください。
25-2	25-1 でシステム・機器を選択すると自動で表示される
26 EMS管理支援 サービス情報	エネルギー管理支援サービスの契約期間(予定)の年数を入力 ・3 年未満は補助対象外となります。
27 エネマネ事業 27-1 申請要件	申請要件[省エネルギー率/ピーク対策効果率]を選択
27-2	要件の範囲[事業所全体/制御対象設備のみ]を選択 ・「制御対象設備のみ」を選択の場合は、【添付5】に根拠資料を添付してください。
28 エネマネ事業 28-1 生産情報	【事業前】【事業後】の生産量を入力 ・交付申請書 添付6「生産量実績の確証」を根拠として作成した実施計画書「4-2-4 エネルギー 使用量の原油換算表」の生産量【a】(事業前)(事業後)の値をそのまま入力してください。
29 エネマネ事業 29-1 省エネ効果	【事業前】【事業後】のエネルギー使用量を入力 ・添付 5「エネルギー使用量実績の確証」を根拠として作成した、「4-2-4 エネルギー使用量の原油 換算表」の【b】(事業前)、【c】(事業後)の値を算出し、整合しているか確認し、数値を入力 してください。
30 エネマネ事業 30-1 ピーク対策 効果	【事業前】【事業後】のピーク時間帯の電力使用量を入力 (現状でピーク時間帯の過去実績が把握できていない場合は、申請できません) ・ピーク時間帯の電力使用量が算出できる場合は、数値を入力してください。 ・「4-2-4 エネルギー使用量の原油換算表」の【k-1】(事業前)【m-n】(事業後)の値を 算出し、数値を入力してください。
31 エネマネ事業 31-1 経費情報	区分(ウ)について、【当年度経費】をそれぞれ入力 ・区分(ウ)実施計画書 4 – 3「所要資金計画」と整合性を確認してください。 ・参考見積等から費目の区分(Ⅰ設計費、Ⅱ設備費、Ⅲ工事費)に分けて、補助事業に要する 経費(補助対象経費と補助対象外経費の合計)、補助対象経費をそれぞれ入力してください。 ・設計、設備、工事にかかる諸経費は、それぞれの費目に含め計算し、入力してください。
31-2	区分(ウ)について、【その他年度経費】の合計を入力 <u>・複数年度事業を選択した場合のみ表示されますので、補助事業に要する経費、補助対象経費を</u> 入力してください。
31-3	区分(ウ)について、【全年度経費】を費目ごとに入力 ・複数年度事業を選択した場合のみ表示されますので、補助事業に要する経費、補助対象経費を 費目ごとに入力してください。 ・空欄の部分に関しては入力項目となります。 ・事業計画書 8 – 3 「所要資金計画」と整合性を確認してください。

★一部の項目のみ入力し、入力作業を中断する場合は ●時保存 をクリックし、保存してください。
★必要項目すべての入力が終了したら ● 確認 をクリックし、保存してください。

「合理化事業申請書 詳細」ページについて

※このページ以降は、前ページまでの * がついている項目(入力必須項目)を入力後、 確認ボタン → 保存ボタンと押すと表示されます。

▼「Tネルギー合理化事業由請書 詳細」	%−≈"	
	• 关 事業者支援事業	ወሻፖሳት
	4 5 翌年度経費明編登錄 與地場所詳細情報登錄	<u>ページの</u> 最下部 6 EMS計測・制卸 薛邦入力 13 14
7 (の文付申諸書 近代的文付申諸書 5	9 (の)申請総括表/事業概要 【の] 資金調達計画	入力第7 取0下は 11 取0下は 〔 の]事業者情報 12 手続代行申請書
Miter 5 Miter 5 M	には、容量制限があります(10MB未満) ・ <u>4.2-5既存設備と導入設備の比較表 x/s</u> のアイルを選択 選択されていません 添付実行	
事業者一覧		
事業者1	■■■■株式会社 (事業実施場所)	リース事業者 15 実施場所入力
▲ 小米台情報 事業者2	株式会社==== (事業実施場所) 東京都中央区銀座	設備使用者 実施場所入力
2 2肋南壁由注中		
中請書 輩 号	GE-2018051842852	
申請日	平成 30 年 6 月 1 日	
補助事業対象年度	30	
募集次区分	1	
□ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	H30-01	
交付決定日	平成 年月日	
交付決定通知書番号		
承認ステータス	仮登録	

1)編集ボタン

2)

3)

4

・途中まで登録し、保存した情報を再度編集することができます。

事業者追加·編集

・共同申請の場合に「事業者2以降」の情報を追加できます。(入力方法は事業者1(P.17 8)) を入力した場合と同様)

翌年度経費明細登録

・(P.15 2-10) で「年度またぎ事業」にチェックをした場合のみボタンが表示され、入力必須となります。
 ⇒詳細はP.34

実施場所詳細情報登録

・(P.15 2-6))で「工場・事業場間一体省エネルギー事業」を選択した場合のみボタンが表示され、
 入力必須となります。 ⇒詳細は P.3 5

5) 設備情報登録

- ・(ア)省エネ対策事業を含む場合、既存設備の入力をする際に使用します。 ⇒詳細は P.37
- 6 EMS計測・制御情報入力
 - ・(ウ)エネマネ事業を含む場合のみボタンが表示され、入力必須となります。
 - ・EMSの計測点、制御点の情報を入力してください。

「合理化事業申請書 詳細」ページについて



※「 **乙** 交付申請書 かがみ」は、ポータルから出力可能ですが、ワード形式の様式を使用し、提出することも 可能なため、どちらか一方に押印し、提出してください。個人事業主はワード版を提出のこと。

「(ア)実施計画書 2-5. 既存設備と導入設備の比較表」(様式) アップロード
 ・平成30年度より「(ア)実施計画書 2-5. 既存設備と導入設備の比較表」のアップロードが必須となります。
 ① ファイルを選択 ボタンを押し、2-5 既存設備と導入設備の比較表のファイルを選択します。
 ② 添付実行 ボタンを押し、ファイルの添付を実行します。

※ファイル名は「4_2-5 既存設備と導入設備の比較表」としてください。 複数の場合は(1)(2)等で付番してください。
 ※削除する場合は、 ■ 100 ボタンを押してください。 ⇒詳細は P.3 9

- Ⅲ 全事業者情報
 - ・入力された事業者情報が表示されます。
 - ・共同申請により 2 事業者追加・編集 で事業者を追加した場合は、追加した事業者も表示されます。
- 15) 事業実施場所住所
 - ・「設備使用者」に該当する事業者のみ15
 実施場所入力
 ボタンから事業実施場所の住所を入力
 してください。 ⇒詳細は P.33
- Ⅲ 管理情報
 - ・入力された情報などが確認できます。
 - ◆申請書番号:ポータルデータ作成時に、自動で付番される事業を特定するためのユニークな番号になります。
 - ◆申請日:入力日が公募期間中であり、交付申請書かがみの日付と同日付であることを確認してください。
 - ◆補助事業対象年度:申請年度が表示されます。(今年度は"30"と表示されます)
 - ◆募集次区分:募集をしている区分が表示されます。("1"次と表示されます。)
 - ◆文書管理番号:1事業者が2件以上申請を行う場合に入力する任意の文書管理番号が表示されます。 ※交付申請書かがみに記載したものと同一になっていることを確認してください。
 - ◆承認ステータス
 - ・仮登録 = ポータルが入力完了されていない
 - ・審査待ち = 入力完了済
 - ・審査中 = ポータルが入力完了済で、申請書がSIIに到着しており、申請を受付けた状態
 - ・取下げ = 14) 取り下け ボタンを押し、申請を取り下げた状態

14) 「取り下げ」ボタン

- ・入力済のデータを破棄したい場合、このボタンを押してください。 ※データ入力済で申請を行わない情報はこのボタンを押し、取り下げ処理を行ってください。
- 13)入力完了ボタン
 - ・入力内容を確定し、ポータル上に正式に登録されます。
 - ・入力完了処理を実施すると、内容の変更ができなくなりますので、データ確認後に入力完了してださい。

事業実施場所情報登録

・「設備使用者」に該当する事業者は、15 実施場所入力 ボタンを押下し、下記の情報を入力してください。

		保存する 戻る 入力項目追加
* は入力必須項目です。		
補助事業実施場所追加・編集		
	15-1 郵便番号*	郵便番号検索 ※ハイフン(-)は入力しないでください
	15-2 都道府県*	<u>−-ね</u> ▼
	15-3 市区町村*	
事業実施場所1	15-4 ^{丁目 · 番地*}	※丁目番地を入力してください。
	15-5 事業所名称*	※(例. 00支店、00工場、00ピル)
	15-6	※ 削除する場合はチェックボックスをONにして[保存する]ボタンを押してください
補助車業宇施提所追加・短集		
111月77年未天/12%717月2月11 (福来		
	郵便番号*	郵便番号検索 ※ハイフン(-)は入力しないでください
	都道府県*	<u>−-</u> なし▼
	市区町村*	
事業実施場所2	丁目・番地*	※丁目番地を入力してください。
	事業所名称*	※(例. 00支店、00工場、00ピル)
		□ ※ 削除する場合はチェックボックスをONにして[保存する]ボタンを押してください
		保存する 戻る 入力項目追加

実施場所住所入力画面

15-1 に郵便番号を入力後、郵便番号検索 を押すと、15-2 15-3 に住所が自動入力されます。
~丁目・~番地を 15-4 に入力してください。
事業所の名称を 15-5 に入力してください。

※入力完了後、実施場所住所を削除したい場合は、15-6 に図を入れ、「保存する」ボタンを押してください。

翌年度経費明細登録 年度またぎ事業のみ

・P.15 2-10 「年度またぎ事業」にチェックをした場合、詳細画面にある 3 翌年度経費明細登録 ボタンを 押下し、下記の情報を入力してください。

エネルギー合理化 経費明細情報	澄録					
経費明細情報						
3-1 初午度證費情報	【初年度経費】 設計費 設備費 工事費 消費税 経費合計	補助事業に 要する経費(円) 3,000,000 (円) 3,000,000 (円) 3,000,000 (円) 720,000 (円) 9,720,000 (円)	補助対象経費(円) 3,000,000(円) 3,000,000(円) 3,000,000(円) 0(円) 9,000,000(円)	補助金額(円) 1,000,000(円) 1,000,000(円) 1,000,000(円) 0(円) 3,000,000(円)		
3-2	【翌年度経費】* 設計費	※各区分で入力された合計 ※補助金額は1円未満切り推 補助事業に 要する経費(円) (円)	値が自動的に反映されます 合てで入力してください 補助対象経費(円) (円)	補助金額(円)	最大補助金額 参考例(円) (円)	補助金計算
翌年度経費情報	設備費	(円)	(円)	(円)	(円)	
	工事費	(円)	(鬥)	(円)	(円)	
	消費税	(円)	0 (円)	0 (円)		
	経費合計	(円)	(円)	(円)		
3-3 全年度経費情報	【全年度経費】 設計費 設備費	補助事業に 要する経費(円) (円) (円)	補助対象経費(円) (円) (円)	補助金額(円) (円) (円)		
	工事費	(円)	(円)	(円)		
	消費税	(円)	0 (円)	0 (円)		
	経費合計	(円)	(円)	(円)		
			戻る	保存		

- 3-1 入力済みの当年度経費が表示される
- 3-2 翌年度経費情報を入力
 - ・実施計画書「所要資金計画」と整合性を確認してください。
 - ・補助事業に要する経費の消費税は、手入力になります。
 - ・実施計画書「所要資金計画」の消費税額を入力してください。
 - ・【補助金の交付申請額】=【補助対象経費の額】×補助率(4分の1以内、3分の1以内、2分の1以内) 上記計算式で求めた金額を、補助金額に入力してください。(1円未満は切り捨て)
 - ・ 補助金計算 をクリックすると、各区分で入力した値が、 3-3 「全年度経費情報」に反映されます。 また 「最大補助金額参考例」が表示されます。
- 3-3 全年度経費情報
 - ・各区分で入力された合計値が自動的に反映されます。
 - ・実施計画書「所要資金計画」と整合性を確認してください。

実施場所情報登録 工場・事業場間一体事業のみ



エネルギー合理化3 登録	事業実施	包場所言等曲情報				
				=-	/// <i>// / / /</i>	
* は入力必須項目です。					1#179 @	人力模白道加
事業情報						
	4-1	エネルギー使用量	【事業前】 1,300.0 ki	【事業後】 1,100.0 ki		
事業神	4-2	ピーク時間帯の 電力使用量	1,000 千kWh	800 ∓kWh		
	4-3	実施場所全体備考				//
実施場所(事業前)	情報					
4	-4-1	事業者名	■■■■株式会社 ▼			
4	-4-2	実施場所住所	東京都 中央区 銀座 ▼			
4	-4-3	エネルギー使用量(kl)	【事業前】	【事業後】		
実施場所(事業前 情報	-4-4	ピーク時間帯の 電力使用量(千kWh)				
4	-4-5	備考				/
			□ ※削除する場合はチェッ	クボックスをONにして[保存する	5]ボタンを押してください	
4	1-5-1	事業者名	株式会社■■■■ ▼			
4	1-5-2	実施場所住所	東京都 中央区 銀座 ▼			
4	1-5-3	エネルギー使用量(kl)	[事業前]	【事業後】		
実施場所(事業前) 情報	4-5-4	ピーク時間帯の 電力使用量(千kWh)				
	4-4-5	備考				
			□ ※ 削除する場合はチェッ	クボックスをONにして[保存する	5]ボタンを押してください	
				戻る	保存する	入力項目追加

実施場所情報登録 工場・事業場間一体事業のみ

事業情報【非入力項目】

・各区分で入力された数値が反映されます。



実施場所(事業前)情報1

・情報1~事業実施する工場数(※サンプル画面は、2工場間の一体化)



情報2

4-5-1	事業者名 前項までに入力されている事業者名をプルダウンにて選択
4-5-2	実施場所住所 前項までに入力されている事業者名をプルダウンにて選択
4-5-3	エネルギー使用量 【事業前】 【事業後】 当該、事業者の【事業前】,【事業後】エネルギー使用量を入力。 エネルギー使用量の原油換算表に基いた数値を入力の事。
4-5-4	ピーク時間帯の電力使用量【事業前】【事業後】 当該、事業者の【事業前】,【事業後】ピーク時間帯の電力使用量を入力。 エネルギー使用量の原油換算表に基いた数値を入力の事。
4-5-5	備考
	本天肥物川 じの 手未内谷 で 記入の 手

※事業実施する工場数に応じ、 入力項目追加 ボタンから情報を追加し入力

区分(ア)既存設備の登録方法

⇒ 区分(ア)を含む申請の場合、以下の手順で申請書に綴じた「(ア) 実施計画書 2 – 5. 既存設備と導入設備の 比較表」に記載した既存設備の情報を入力してください。

※同じ機器型番はまとめて入力してください。 ※区分(ア)を含まない申請の場合は入力不要です。

⇒「(ア)実施計画書 2 – 5. 既存設備と導入設備の比較表」については、交付申請の手引き第2巻をご確認ください。

1. 既存設備登録画面へ移動

・P.31画面の 5 設備情報登録 ボタンから下記画面に移動します。

問存設備 登録	
	展る 保存する
更新する設備に対応した既存設備のみ入力してください。 既存設備に対応した設備カテゴリを選択し、(カテゴリ追加ボタンを押 設備カテゴリを複数登録(照明、空調、その他等)する場合は、上記を 同型番の機器は、台数をまとめて入力可能です。	下すると設備が入力できます。 2歳り返してください。
設備カテゴリ なし ▼ ・は入力必須項目です。	
設備情報一覧	
	展る 保存する

2. 更新する設備に対応した既存設備のカテゴリーを選択

			戻る	5	保存する			
所する設備に対応した既存設備のみ入力し 存設備に対応した設備力テゴリを選択し、 第カテゴリを複数登録(照明、空調、その 2番の機器は、台数をまとめて入力可能で	してください。 (カテゴリ追加ボタンを押下すると設備) D他尊)する場合は、上記を繰り返してく です。	が入力できます ださい。						
5-1 設備カテゴリ 空調 ▼	5-2 ກ ະ ປາເພີກ							
は入力必須項目です。								
慌情報一覧								
5-3 照明			bn 🕰					
機器名*	機器型番	台数	制限期間	使用 年数	仕様 (消費エネルギー量) / (単位)	仕様 (出力:能力) / (単位)	表示順変更	削除
照明プレミアム01	AAA2000	100	15.0	10.0	95.00 W	3,600.00 Im	1 ↓	
照明プレミアム02	BBB2000	20	15.0	10.0	70.00 W	3,000.00 Im		
行追加		1 /	1					
空調								
機器名*	機器型番	台数	処分 制限 期間	使用 年数	仕様 (消費エネルギー量) / (単位)	仕様 (出力:能力) / (単位)	表示順変更	削除
空調マルチ	XXX-1995	10	15.0	20.0	7.10 kW 8.00 kW	3.03 kW 2.96 kw	↑ ↓	
行追加		1 /	1					
			戻る	5	保存する			

・既存設備のカテゴリーを「照明」、「空調」、「圧縮機」、「搬送・輸送」、「ボイラ」、「炉」、「冷凍・冷蔵設備」、 「ショーケース」、「射出成形機」、「コージェネレーション」、「レーザー加工機」、「変圧器」、「その他」から選択

- 5-2 カテゴリ追加 ボタンを押下
- 5-3 追加されたカテゴリを確認

※既存設備のカテゴリが複数ある場合は、 5-1 ~ 5-3 を繰り返し行ってください。

区分(ア)既存設備の登録方法

3. 既存設備の情報を入力

新する設備に対応した既存設備のみ入力!	ってください。		戻る	保存する			
等設備に対応した設備力テゴリを選択し、 満力テゴリを複数登録(照明、空調、その	「カテゴリ追加ボタンを押下すると設 2他等)する場合は、上記を繰り返して	備が入力できます こください。	τ.				
型番の機器は、台数をまとめて入力可能で	3 3 .						
設備カテゴリ	カテゴリ追加						
(<u></u> ± 6 ³)							
* は入力必須項目です。							
·[編 1]第 平改 一 36							
照明	5-5	5-6	5-7 5-8	5-9	5-10	5-11	5-1
機器名*	機器型番	台数	処分 使用 制限 年数	仕様 (消費エネルギー量) / (単位)	仕様 (出力:能力) / (単位)	表示順変更	削
照明プレミアム01	AAA2000	100	янта 15.0 10.0	95.00 W	3,600.00 Im	↑ ↓	C
照明プレミアム02	BBB2000	20	15.0 10.0	70.00 W	3,000.00 Im	↑ ↓	E
1 JAK UU		. ,					
空調			如分				
機器名*	機器型番	台数	ん) 一 一 一 一 一 使 用 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	仕様 (消費エネルギー量) / (単位)	仕様 (出力:能力) / (単位)	表示順変更	削
空調マルチ	XXX-1995	10	15.0 20.0	7.10 kW	3.03 kW	↑ ↓	0
/~~\ # 1 =							
i 丁3旦刀U		1 /	1				
ע זאנד א נדע אנד א		1 /	1 戻る	保存する			
й заст й		1 /	1 戻る	保存する			
既存設備の機器	名を入力	1 7	1 戻る	保存する			
既存設備の機器	名を入力	1 /	1 戻る	保存する			
 既存設備の機器 既存設備の機器 	名を入力 型番を入力	1 /	1 戻る	保存主义			
 ・ 既存設備の機器 ・ 既存設備の機器 ・ 既存設備の機器 ・ 既存設備の台数 	名を入力 型番を入力 を入力	1 /	1 戻る	保存する			
 既存設備の機器 既存設備の機器 既存設備の機器 既存設備の台数 既存設備の幻分 	名を入力 型番を入力 を入力 制限期間を入力	1 /	1 戻る	保存する			
 助存設備の機器 既存設備の機器 既存設備の機器 既存設備の台数 既存設備の公分 	名を入力 型番を入力 を入力 制限期間を入力		1 戻る	保存主る			
 一 既存設備の機器 ● 既存設備の機器 ● 既存設備の機器 ● 既存設備の台数 ● 既存設備の如分 ● 既存設備の使用 	名を入力 型番を入力 を入力 制限期間を入力 していた年数を入力		1 戻る	保存する			
 助存設備の機器 既存設備の機器 既存設備の機器 既存設備の台数 既存設備の処分 既存設備の使用 既存設備の仕様 	名を入力 型番を入力 を入力 制限期間を入力 していた年数を入力	1 /	1 戻る	保存主义			
 1738期 1000000000000000000000000000000000000	名を入力 型番を入力 を入力 制限期間を入力 していた年数を入力 (消費エネルギー量	1 / :) を入力	1 戻る))) かた	^{保存する} タログなどを参考に入力	してください。		
 助存設備の機器 既存設備の機器 既存設備の機器 既存設備の台数 既存設備の処分 既存設備の使用 既存設備の仕様 既存設備の仕様 	名を入力 型番を入力 を入力 制限期間を入力 していた年数を入力 (消費エネルギー量 (出力:能力)を	1) を入力	1 戻る カハ 参	^{保存する} タログなどを参考に入力 ・考としたエビデンス資料	してください。 を添付してください。		
 (FREW) (FREW) (FREP) (FREP)	名を入力 型番を入力 を入力 制限期間を入力 していた年数を入力 (消費エネルギー量 (出力:能力)を.	1) を入力 入力	1 戻る 力/ 参	⁹⁷⁹⁷³ タログなどを参考に入力 ・考としたエビデンス資料	してください。 を添付してください。		
田存設備の機器 既存設備の機器 既存設備の機器 既存設備の台数 既存設備の分分 既存設備の使用 既存設備の仕様 既存設備の仕様 表示の順番を変見 を押すと	名を入力 型番を入力 を入力 制限期間を入力 していた年数を入力 (消費エネルギー量 (出力:能力)を 更したい場合にクリッ 1つ上に上がります	1) を入力 入力	1 東西 カイ 参 を押すと	90グなどを参考に入力 きまとしたエビデンス資料 1 つ下に下がります。	してください。 を添付してください。		
田存設備の機器 既存設備の機器 既存設備の機器 既存設備の台数 既存設備の如分 既存設備の使用 既存設備の仕様 既存設備の仕様 表示の順番を変見 ・1 を押すと	名を入力 型番を入力 を入力 制限期間を入力 していた年数を入力 (消費エネルギー量 (出力:能力)を 更したい場合にクリック 1つ上に上がります	1) を入力 入力 。↓	1 戻る カ・ 参 して を押すと:	9ログなどを参考に入力 考としたエビデンス資料 1 つ下に下がります。	してください。 を添付してください。		
 一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	名を入力 型番を入力 を入力 制限期間を入力 していた年数を入力 (消費エネルギー量 (出力:能力)を 更したい場合にクリック 1つ上に上がります	1)を入力 入力 0 。 →	1 戻る カイ 参 「を押すとこ	9日グなどを参考に入力 ・考としたエビデンス資料 1つ下に下がります。	してください。 を添付してください。		

※一定時間(約60分)補助事業ポータルを操作しないと、自動でログアウトされ、作成中のデータが消えてしまう場合が あります。また、データの保存前にブラウザの「戻る」ボタンで前の画面に戻った場合も、入力したデータが保存されず消えて しまう場合があります。作業中はこまめに 保存する ボタンをクリックする等、データの保存に注意してください。

(ア)実施計画書「2-5.既存設備と導入設備の比較表」の添付方法

- ⇒ 区分(ア)を含む申請の場合、以下の手順で申請書に綴じ込んだ「(ア) 実施計画書 2 5. 既存設備と導入設備の 比較表」と同じデータファイルを添付してください。
- ⇒「(ア)実施計画書 2 5. 既存設備と導入設備の比較表」については、交付申請の手引き第2巻をご確認ください。

1. 詳細画面から添付するファイルを選択

・詳細画面の ファイルを選択 ボタンを押下します。

17から 日本に辛来や明日							
編集	事業者追加 編集	翌年度輕費明細登録	実施場所詳細情報登録	設備情報登録	EMS計測・制御情報入力		
						入力完了	取り下げ
申請書類印刷							
【仮】交付申請書	[仮]交(寸申請書 別紙1	【仮】申請総括表/事業概要	【仮】資金調速計画	【仮】事業者情報		手続代行申請書
添付資料一覧							
	マップロードオスファイルに	+ 交員制限がおります (10	MD土港)				
活付资料	町友設備と道入設備の						
10-12-0411	比較表	ファイルを選択 選択さ	いません 添付実行				
事業者一覧							
	南学 考1					李炼组彩门十	
	「世先日」				リー人学未行	美麗梅四人刀	
		(事業実施場所)					

・添付するファイルを選択して ■<◎ ▼を押下します。

※添付するファイルのサイズは10MB未満の必要があります。10MBを超える場合はファイルを分けてください。

< ■<			l	x
	ドキュメント ・		メントの検索	٩
整理 ▼ 新しいフォルダー			II • 🔳	•
★ お気に入り ★ お気に入り ★ か気に入り ★ かうンロード	[×] キュメント ライブラリ _{掾フォルダ−} : 2か所	並へ	、替え: フォルダー ▼	
■ デスクトップ 名	· 前	更新日時	種類	サイ
 デスクトップ 最近表示した場所 ライブラリ ドキュメント 			ファイル フォル… ファイル フォル… ファイル フォル… ファイル フォル… ファイル フォル… ファイル フォル…	
■ ピクチャ	4_2-5既存設備と導入設備の比較表	2018/05/15 19:37	Microsoft Exce	
■ ビデオ ♪ ミュージック				
■ コンピューター ● いいっすいの ・ ・ ファイル名(m (N): 4 2-5時存設備と導入設備の比較表	◄ أعارت المراجع ا مراجع المراجع مراجع مي مراجع المراجع المراجع مي مراجع المراجع مي مراجع مي مراجع المراجع مي مراجع المراجع الم مراجع المراجع م مراجع المراجع مي مراجع مي مراجع مراجع المراجع مي مراجع المراجع مي مراجع المراجع مي مراجع المراجع المراجع م مراجع المراجع	ロファイル	•
		開<(() ▼ ≠ャンセノ	V

・添付するファイルを選択して 添け実行 ボタンを押下します。

那 们真科 ^一 見		
	アップロードするファイルに	は、容量制限があります(10MB未満)
添付資料	既存設備と導入設備の 比較表	ファイルを選択 4_2-5 既存…表xlsx 添け実行

・ファイルが添付されていることを確認します。

Iネルギー合理化事業申請書 副特徴							
編集	事業者追加·編集	翌年度経費明細語	《録 実施場所詳細情報登録	設備情報登録	EMS計測・制御情報入力		
						入力完了	取り下げ
申請書類印刷							
【仮】交付申請書	[仮]交	付申請書 別紙1	【仮】申請総括表/事業概要	[仮]資金調達計画	【仮】事業者情報	ā	手続代行申請書
活动 (2011年)							
添付資料	ッツノロート9 るノアイルには、谷垣制役がありま9 (10MB未満)						
	既存設備と導入設備の	既存設備と導入設備の ・ <u>4-2-5既存設備と導入設備の比較表 xs 面印線</u>					
	比較表	ファイルを選択 選	沢されていません 添付実行				
事業者一覧							
	事業者1	■■■■株式会社			リース事業者 実施場所入力		
		(事業実施場所)					
※添付したファイルを削除したい提会け、削除したいファイルの横にある。 削除 ボタンを押下すると削除できます							

※添付したファイルを削除したい場合は、削除したいファイルの横にある 2000年 ボタンを押下すると削除できます。

第3章

申請書類の印刷

第3章 申請書類の印刷

書類印刷までの流れ

補助事業ポータルへ入力したデータの内容を確認し、交付申請書類として印刷する手順について説明します。



印刷イメージの表示方法

- 1. 補助事業ポータルにログイン、「申請書詳細 画面」を表示します。 各書類名の先頭に「【仮】」が付いたボタンが表示されます。
- 2. それぞれのボタンをクリックすると、背景に「(仮)」という文字が表示された、書類の印刷イメージが表示されます。



内容の確認

画面に表示された印刷イメージと、用意した確認資料とを見比べて、入力した内容が正しいか確認します。 内容が全て正しいことを確認後、 入力完了 ボタンを押し、 【仮】が取れた申請書類を印刷してください。

なお、修正が必要な場合は、編集を行い、正しい情報に修正してください。 修正後は再度印刷イメージを表示し、再度内容が正しいか確認してください。

お問い合わせ・相談・連絡窓口

一般社団法人 環境共創イニシアチブ エネルギー使用合理化等事業者支援事業

工場・事業場単位お問い合わせ窓口

TEL:03-5565-4463

<受付時間:10:00~12:00、13:00~17:00(土曜、日曜、祝日を除く)> 通話料がかかりますのでご注意ください。

SIIホームページ https://sii.or.jp/